

弥富市事務事業評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	1	事務事業名	弥富市統計資料作成事業	細事務事業名	弥富市統計資料作成事業	公的関与	8	シート作成日	平成31年6月20日						
	課名	企画政策課		グループ	政策推進	担当課長名	佐野智雄		シート作成者名	横井克典							
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	政策目標	6 共につくる自立したやとみ				実施計画		事業の開始・終了								
		施策項目	市民と行政との協働のまちづくりの推進				<input type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	市民と行政との情報・意識の共有化				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等								
	個別計画																
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)											
		市民等				市民等への情報提供を積極的に行い、行政のアカウンタビリティを果たします。											
事業の内容	市の人口、財政状況を始め行政に関する統計資料をまとめた冊子を窓口用に作成するとともに、ホームページでも閲覧できるようにしています。																
成果指標	①	指標名	健全な財政運営や行財政改革の推進に関する市民の満足度						②	指標名							
		指標設定の考え方	市の財政運営などを公表することにより、市民の満足度の向上を目指します。まちづくりアンケート調査により数値を把握します。				単位	%		指標設定の考え方			単位				
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度		目標平成 30 年度							
		実績	11.4	実績	-	目標	※	目標		30	実績		実績		目標	※	目標
		目標	30	目標	※	目標	※	目標		30	目標		目標	※	目標	※	目標
DO	予算費目	会計	一般会計				款	2	総務費	項	1	総務監理費	目	8	企画費		
	直接事業費			平成 29 年度決算額				平成 30 年度決算額				平成 ※ 年度予算額					
		国・県支出金		千円				千円				千円					
		地方債		千円				千円				千円					
		その他特定財源		千円				千円				千円					
		一般財源		2 千円		2 千円		2 千円		2 千円		2 千円		0 千円			
	計(A)		2 千円		2 千円		2 千円		2 千円		0 千円		0 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.005 人		0.003 人		人		人		人		人			
				35 千円		21 千円		千円		千円		千円		千円			
		臨時職員工数・経費		0.108 人		173 千円		0.054 人		86 千円		人		0 千円			
全体事業費(A+B)		209 千円		109 千円		千円		千円		千円		0 千円					

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	行政に関する統計資料を公表することにより、市民への説明責任を果たすことができます。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	行政の現状を市民にわかりやすくまとめています。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	わかりやすい統計データにより市民満足度の向上に寄与していると考えます。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/> 十分達成している	<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	各課への数値の聴取以外は、比較的容易に作成することができます。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		3	3	3	3	C	3	3	3	3	C	
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 3 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	年度初めの6月に統計資料を市HP等で公表しようとする、この時期には最新データが揃わない項目があり、公表時期をいつにするかが課題となっています。また、国から地方自治体に対して、市民や企業への統計データ等のオープンデータ化や2次的利用の促進について、求められています。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)						
課題解決のための改善計画	当初の統計資料の公表時期を8月とし、統計データの更新があれば随時に改訂版を作成し公表していきます。また、効果的な情報提供のためにも、他市町村の公表方法等を調査・研究します。					オープンデータ化も視野に入れながら、市民や企業が活用しやすいデータの作成に努めてください。						
備考												